

こぶしだより

ガッとくるよ

Vol. 365

2014・8・10発行

設立からの長い間
お疲れさまでした



●特集：グループホーム 10万人時代… 2-5

● 400字で語る福祉②渡邊達也(セルフ・みらい支援員)…1

●食道さんぽ

【他の事業所に行きました! / むつみの森 / 壬生】… 6-7

●報告：鈴木理事退職・33年間お疲れ様でした… 8

●一般就労者の現在 ●ギャラリーこぶし… 9

●こぶしづかん… 10

●連載【社会モデルを地域文化に14】… 11

●事業所一覧 ●ちえぶくろう… 12

【400字で語る福祉②】

度胸を持って行動する

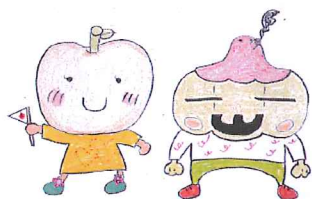
◎渡邊達也さん

(セルフ・みらい 支援員)



福祉の仕事は、傍にいて支える仕事だと思います。しかし、傍で支える仕事といっても支え方は千差万別のものであり難しいところだと思います。私が勤務させて頂いている「セルフ・みらい」は障がい者福祉施設です。障がいを持っていても自立した生活ができるよう就労支援をメインに活動していますが、就労支援だけでなくさまざまな困難に直面します。それは、障がい者を取り巻く環境の過酷さを反映しているのかもしれませんが。

時折、困難な問題を放置してしまいそうになりますが、そこで重要になってくるのが権利概念だと思います。基本的人権を考慮し、障がい者のあるべき姿をイメージし、現実をそれに近づけてゆく努力をできる限りしてゆきたいと思います。そのためには、行動することが重要だと思います。多少の度胸を持って行動する方が、考えを巡らし悶々とするよりずっと良いと思います。普段は寡黙で時に乱暴な方でも心を開いてくれる瞬間があるからこそ頑張り甲斐がある仕事(福祉)だと思います。



まずは、利用者がどんな生活をしたいのかな。
好きなところで好きな人と住むのが
大前提だからね。「支援のしやすさ」で
こっちのホームが安心だから移って
とは言えないよね。

平成26年1月現在のグループホームとケアホームの入居者数は8万7千719人(国保連データより)、これに対して施設入所者は13万3千177人です。現在もグループホーム入居者は確実に増えてきています。10万人を超えるのも、もう間もなくと言われています。
こぶしの会でも8か所のグループホームを運営していますが、まだまだニーズを満たしているとは言えません。必要性はわかっても財政的にかんがりの赤字のため、次の一歩が踏み出せないのです。今回は、日本グループホーム学会で知り合った(社福)ほっと福祉記念会(福島県郡山市)を訪ね、グループホーム運営の現状を教えてください。こぶしの会のグループホームの今後を考えました。(取材・星宮有子、渡邊達也、牧岡健二編集部)

「世話人不足」対策↓
他の事業所からの総出の応援体制に。
日中支援事業とG.Hの併設。

司会(星宮) ●まずはじめに、ほっと福祉記念会さんのグループホームのことを教えてください。

霜垣 ●平成16年4月からグループホーム「楽」を開設し、現在6ホームです。外部サービス利用型グループホームで、夜間支援体制はありません。11人の世話人が朝6時～8時、夜5時～8時のシフト制で働き、365日稼働しています。

世話人が不足していて、今働いている世話人も疲れてますね。募集をかけても変則的な勤務ではなかなか人が

来てくれません。今年度からは他の事業所の職員総出で手伝ってもらうように体制を変えました。6つのグループホームそれぞれに日中支援事業所をくっつけて、日々のこまごましたことを見てもらっています。例えば、アパートタイプで一般就労している利用者が入居しているグループホームには就労移行支援事業所を、65歳以上の利用者や、医療的な支援が必要な利用者が入居しているグループホームには生活介護事業所を、というような感じですね。他の事業所の若い職員にお願いしています。支援度の高い利用者も増えてきているので、夜勤や宿直体制は今後の課題です。

司会 ●こぶしの会のグループホームも人手不足です。宿直体制をとっていますが、日中支援事業所の職員にお願いして泊まってもらっている状況です。

「夜間の身体介助」↓巡回職員とか
2交代制とか、工夫が必要。
これからは「看取り」もある。

山田 ●労基法では宿直は身体介助しなきゃダメですよ。区分5とか6の人も入居してるの？

司会 ●数人いますね。各ホームに点在しています。こぶしの会は二つの地区で4ホームずつ、8ホーム運営しています。

山田 ●しんどい人は放っておけないやな。霜垣さんのところも同じでしょ。

霜垣 ●そうなんです。他にいくところがないと必要に迫られてホームをつくってききました。

山田 ●夜間、身体介助の必要な利用者が、どの時間帯にどれだけ支援が必要かは把握しているの？ 把握しているなら、マルチタレントみたいな常勤職員を何人かおいて、フリーターみたいに何時から何時まではこのホーム、何時から何時まではこっちのホームって、巡回して夜勤で動いてもらうのもあるよ。あとは2交代制なら(夜勤)明けは必要ないからな。

司会 ●しんどい働き方ですね。

山田 ●まずは利用者がどんな生活をしたいのかな。好きなところで好きな人と住むのが大前提だからね。それで個別支援計画を立てて実際の支援をするわけだけど、支援者側の支援のしやすさでこっちのホームが安心だから移ってほしいとはなかなか言えないわな。

コラム① “グループホーム一元化”は、
高齢化・重度化への対応

●障害者総合支援法の施行で平成26年4月より、現行のケアホームとグループホームが一元化され、制度上の名前は「グループホーム」に統一されました。一元化することで、今後の障害者の高齢化・重度化に対応して、介護が必要になっても本人の希望で今まで生活していたグループホームを利用し続けることができるようになりました。

こぶしの会は今までグループホームとケアホームを一体型で運営していたため、グループホーム(介護サービス包括型)へみなし移行しました。介護サービス包括型とは、生活支援員(介護スタッフという位置づけ)を配置し、必要な介護を自前のスタッフで支援します。

これに対して外部サービス利用型は、介護の必要な方の支援を外部サービス(ヘルパー事業所)に委託し、必要に応じてグループホームへ支援に来てもらいます。どちらにも今までどおり世話人は配置され、食事作りや掃除洗濯、金銭管理や服薬管理の支援、相談などに応じてもらえます。この一元化によってこれまでの生活が突然変わることはありません。

ほっと福祉記念会

●平成13年に設立された社会福祉法人で福島県の中部地域を中心にサービスを提供する。複数の事業所を展開しているが、グループホームは地域生活支援センター「ふっとわーく」の元に「楽・輪・爽・咲・快・進」の6グループホームを展開中。

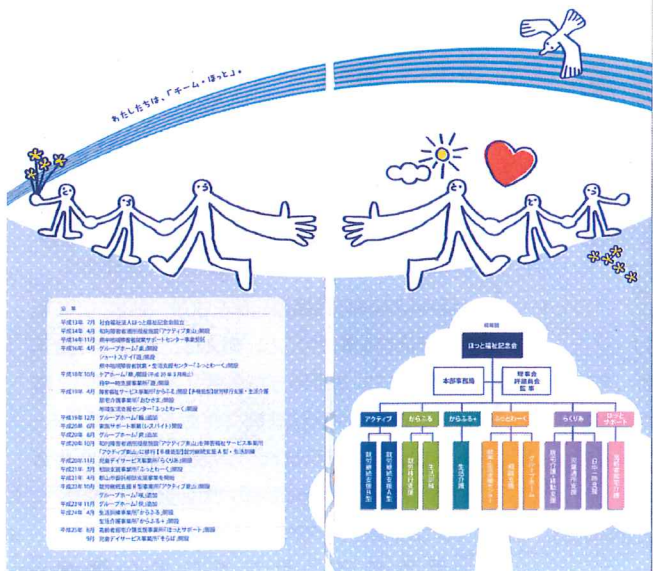
山田優(やまだ まさる)：写真右

●ほっと福祉記念会・総括コーディネーター。福島県被災地における障害福祉サービス基盤整備事業、アドバイザー派遣事業・事務局。

◎震災と共に発生した原発事故後、グループホームやアパート等の地域生活をしてきた人々を福島県外で受け止め、臨機応変な緊急対応のルール作りを奔走。現在は、福島県被災地における障害福祉サービス基盤整備事業アドバイザー派遣事業・総括コーディネーターとして、福島圏域アドバイザーと共に県内の地域生活支援体制の整備に関わり続ける。

霜垣由美(しもがき ゆみ)：写真左

●ほっと福祉記念会・地域生活支援センターふっとわーく・障がい福祉支援事業所「楽」所長



司会 ●職員配置の効率だけで運営はできませんよね。
霜垣 ●みんな苦労していますよね。
山田 ●重心の人はいないの？

司会 ●医療的ケアの必要な利用者はまだいませんが、入院したり手術したり定期的に通院したり、急に具合が悪くなったり、医療が必要な利用者は増える一方です。

山田 ●そうだな。歳をとっていくんだから、医療は必要になる。看護師とも連携していきましょうけど、これからは「看取」りとかもあるわな。腹くくって応援して、いい環境を整えて、行政とも連携して必要なサービスはどんどん入れてな。

訪問看護も、看護師のOBに手伝ってもらったり。区分もほとんど見直してもらって、「こんだけもらわないと支えられません」って言えないとしないな。支える職員も鍛えてな、素敵な人になってもらわないと。本人が希望するならとことん支えるのが地域生活支援だから。

「GHは赤字になる事業じゃない」 常勤+パートで運営。職員をシャッフルし「おれの家」にしないこと。

牧岡 ●こぶしの会のグループホームは赤字なんです。2000万円も借入して…。

山田 ●赤字？ うそやろ？ 黒字やろ？ なんで赤字なん？

牧岡 ●世話人、職員のほとんどが常勤なんです。職員の生活も保障しないといけませんし。

山田 ●そりゃ赤字になるな。そんなことをしてるところがあるんや、驚いたわ。でも、グループホームは赤字になる事業やないで。グループホームで完結しないといけ

一つのホームにいくつかの目が入ることが大切で、食事作りなんかは近所の主婦にお願いするとかね。地域の資源もどんどん活用していくんだよ。
司会 ●ほっと福祉記念会さんの組織図を見せていただきましたが、就業・生活支援センターと相談支援、グループホームが「ふっとわーく」というひとつのくりで組



セルフ・みらいでアンケート

- A こんなグループホームがいいな。**
 - 年間を通じた季節ごとの行事・イベント計画があり 余暇活動も楽しめるようなホーム
 - 実家・作業所までの距離が遠すぎないグループホーム
 - 利用者の性格・特性を考えた上で、毎日の生活が楽しく、無理のない生活が送れるように支援できるグループホーム。
- B グループホームで不便な点。**
 - お風呂とトイレが場所的に近いので気を使う
 - 禁酒・禁煙なので不便。
- C その他、要望**
 - 日中の職員も、生活の場であるグループホームを経験することで利用者に対する視野も広がると思う。ぜひ経験してほしい。

コラム② 病棟転換型居住系施設!?

精神科病院の病棟の一部を住居（住まい）に転換するという構想のこと。例えば、病院の1階部分が外来で、2階部分が病棟（入院施設）、3階から上の部分が居住施設（住まいの場）になるということ。これで果たして「病院から地域へ」生活の場が移行したことになるのでしょうか？

ないよ、絶対。8ホームに責任者を1人ずつつけて、あとはパートで世話人を2〜3人つける。責任者には毎日サービス管理責任者に報告させる。週1回は会議をもつて、命令系統をしっかりとしないとな。責任者は各地区でローテーションさせて1人職場にしない。「おれの家」にしないことが大切。異動させてシャッフルしてな。ついつい託してしまつて急に辞められたらどうするの。単価計算して試算して、人をうまく配置する。どうにかしたいという意識はあるんでしょ？ 常勤7人でパート30人分だよ。

まずトップが認識する。改善していきたいと、ちゃんと自立できるようにしていくと。職員も経営に関心を持つ。やらされている感覚はつらいから、自分が主体的にする。

支援の質は落としちゃだめだよ。収支はトントンにしないと、ありえないよ。どんぶり勘定じゃだめ。分析できなくなっちゃうからね。監査もおかしいやろ。グループホームは生活そのものなんだから、すぐ解散なんてで

織されているんですね。

霜垣 ●はい。「地域生活を支える」という意味で一体的に運営しています。その方が都合がよいことも多いです。牧岡 ●上三川地区にもグループホームをつくらうという動きがあります。今日お聞きしたお話を参考に、こぶしの会としてきちんと運営できる方法を考えていきたいと思います。貴重なお話どうもありがとうございました。

【取材を終えて】

現在こぶしの会のグループホームに入居されている利用者は、本当はどこで誰とどんな生活をしたいのか、あらためてアセスメントする必要があると思いました。

自分の好きなホーム・部屋を選べない、支援者を選べない、入居者（ホームで一緒に暮らす仲間）を選べない、食事を選べない、利用したい日に職員が足りない利用できない等、自分で選ぶ機会の少ないホームで、果たして満足した生活ができていくのでしょうか？ 利用者の願いを実現できるだけの職員がいない（人員・支援力）現状があります。早急に不足人員を配置すること、統一した支援のためのマニュアルの整備、職員の教育研修・人材育成、安心安全快適な環境整備が早急な課題です。

これからの地域社会との連携についても、地域から与えてもらうだけでなく、地域に貢献できる（与えられる）法人にならなければコミュニケーションの1員としては認めてもらえないでしょう。地域の役に立つということを目指していかなければなりません。（星宮）



右：児童支援事業所「らくりあ」
左：Sweet hot



のも◎。ちなみに、庭には公園にありそうな遊具が設置されていました。

Sweet hot

●市街地にある落ち着いた雰囲気のカフェで小物雑貨も売られていました。福祉系の店とは思えないおしゃれなメニューに興味は湧くが、とりえずプリンとシフォンケーキを購入。小瓶に入ったプリンは濃厚で美味しかったです。

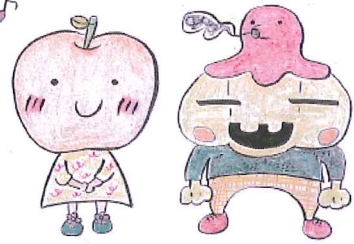
おまけ 児童支援とA型事業所も見てきました。

●児童通所支援事業所「らくりあ」を見学させて頂きたい旨申し出ると快くOKして頂きました。早速、霜垣さんの運転で「らくりあ」へ向かうと児童部門・居宅部門管理者の木村貴光さんが待っていてくれました。

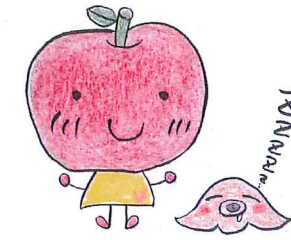
市役所に近い市街地の一軒家を月10万円で借りているそうです。部屋数が多く、それぞれに役割があるようでした。遊び道具が置かれている部屋、勉強机が置かれている部屋などなど。又、お風呂場もあるので嘔吐などへの対応もし易いとのことでした。

壁には元気な絵が貼られており、雰囲気も◎。家庭的な感じがする

リニューアル2回目を迎
えました食道さんぽ。今
回は法人外の食を味わ
うという使命を受けた松
本が、昨年あたりから口



食道さんぽ

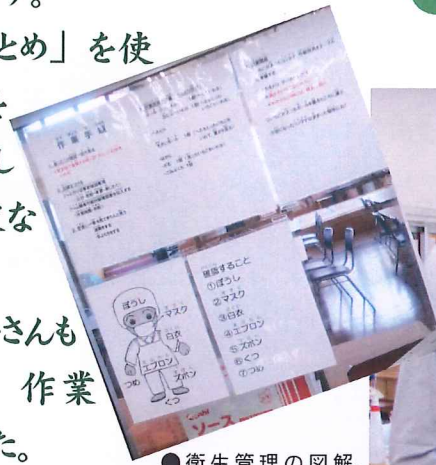


ゴミで広まり、県外からもわざわざ買いに来る方もいらっ
るとい美味しいジャムの噂を聞きつけて壬生町に飛んで
まいりました。壬生町就労支援施設むつみの森で製造
している至高のジャムをご紹介します。

一押しは、地元産の「とちおとめ」を使
用したいちごジャム。JALもつけを
通した、いちご農家さんの美味し
いいちごをふんだんに使った贅沢な
一品。

今回は、県東真岡のメンバーさんも
連れて一部製造工程も見学、作業
体験もさせていただくことができました。

●衛生管理の図解。
分かりやすい



●県東真岡利用の保坂さんと荒井さんが作業体験。
2人ともすっかりなじんでいました。いい表情して
ますね！



●イチゴへた取り作業にも挑戦。



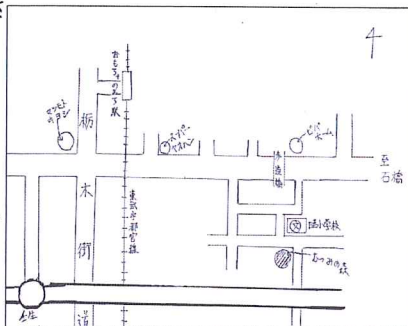
▲イチゴの加工機械
当日は稼動しておらず
残念。



【むつみの森】

平成15年に開設されたむつみの森では、他にも近隣企
業からの請負作業や、ペットボトル圧縮作業、自主生産
品（とちまるくんのキーホルダーがありました！）の作成、
花苗の栽培・販売など広く活動さ
れています。

壬生町就労支援施設 むつみの森
〒321-0216 壬生町壬生丁 232-3
電話：0282-82-6174
e-mail: mutsumi@mibu-syakyo.
net
URL: <http://mibu-syakyo.net>



いちごジャム（大：¥500 小：¥350）
他にも、ブルーベリージャム（¥700）、りんごジャ
ム（季節限定で¥500、小¥350）、ゆずジャム（季
節限定で小¥350）も販売しています。

個人的には、りんごジャムもオススメ！りん
ごの風味の爽やかさと食感がクセになりそうで
す。



いちごジャムをパンに練り込んで缶詰にした
「パンの缶詰」（¥450）も美味！
テレビで紹介されたこともある那須塩原市の
「パン・アキモト」さんのご協力を得て作ら
れたこの商品は、保存食としても最適だと思
います！（賞味期限1年間）

【聞いてみました】

ー作業で大変なことはありますか？

◆ヘタが取りづらいことが多くて、
集中力を持たせるのが大変です！

ージャムやパン、どこで買えますか？

◆北関東自動車道の壬生PA（一般道からも入れます）、おも
ちゃ博物館や、わんぱく公園、とちぎ福祉プラザ内でも販売し
ております。

ーむつみの森でも売ってますか？

◆直接いらっしゃってもOKです。ただし、土日祝はお休みで
すので、平日の9:00～16:00に来てくださいね。

色を付けたら動き出す!?



こぶし作業所を利用して
いる高島正彦さんの作品を紹
介します。すーっと事務所に
入ってきては、入念にチラシ
のチェックをし、後ろに印刷
されていないツルツルしたチ
ラシを探します。お目当ての
紙に出会うとホワイトボード
からマーカーをとっては一心
不乱に絵を描いていきます。
白黒の絵はまるで塗り絵のよ
うで、絵の具で色をつけたら綺麗だろうなあとと思いま
す。

お気に入りのはウルトラマン。描いた絵はそのまま置き
去りにするが定番でしたが、最近は作業室に貼られて
います。仲間からの評価を受けた高島さんは、とても

GALLERY KoBuShi

嬉しそうな表情を
していました。
実は私、高島さんの
声を聞いたことがあ
りません。挨拶をす
ると会釈が返ってこ
るだけです。自宅で
はご家族とお話しし
ているようなので、
いつか声を聞いてみ
たい、お話ししたい
と思っています。(森
島)

今回は、第二けやき作業所から
益子特別支援学校に環境整備で
就職された金鋪遥（かなしき
はるか）さんに「おらがそば茶
屋」でお話を伺いました。

「お仕事の内容を教えてください
ー」
「校舎内の清掃です。」
「第二けやき作業所では箱折り
のお仕事をされていましたが、
全く違うお仕事で難しくないで
すか？」
「余裕です（頼もしい）。でも、
トイレ掃除は難しいです。」
「どのようところが難しいで
すか？」
「アッキブラシで床を磨くのが
大変です。
雑巾を使って拭く仕事、特に窓
拭きはとても楽しいです。」
「仕事をするうえで困っている
ことはありますか？」
「最大の敵は暑さで
す。とにかく
暑い！」
「お休みの日
の過ごし方を
教えてくださいー」
「アニメを見るのと、
お母さんと買い物です。何を買
うのかは秘密です。」

長い通勤時間もなんのその 休まずはたらく笑顔の人登場 一般就労者の現在

実は、もうすぐお給料日なの
で、銀行に行くのが楽しみで
す。」
通勤に1時間近くかかるので
毎日7時前に家を出るそうで
は、「疲れませんか？」との質
問には「疲れない！1日も休
んでません」と胸を張ってい
ました。頼もしい限りですが、
身体には十分気を付けて下さ
い。
いつも笑顔で、元気な金鋪
さん。その笑顔で職場でも周
りを元気にしてください。
(北川)



報 告 こぶし 鈴木順子さん退職 33年間、おつかれさまでした& ありがとうございました。



2014年6月30日

社会福祉法人こぶしの会
仲間の皆様 / ご家族の皆様 / 職員の皆様 へ

退職のごあいさつ

うとうしい梅雨の季節、でも色々々に咲くあじさいの花は、梅雨を
含んで美しい姿を見せています。

私、本日6月30日をもって社会福祉法人こぶし
の会を退職いたします。

作業所作りからかわかり、無認可作業所時代5年
を経て、認可された「こぶし作業所」に就職し、本
日まで長い時間を「こぶし」と共に過ごしてきました
作業所作りの運動も、職員としての33年も、こ
ぶしの宝として、思い出としてはなく、その中から
学ぶことを心がけてきました。しかし、明日から
はその一つ一つを、今度は大切な思い出として手繰っ
ていけることに少しわくわくしています。

皆様には、たいへん多くのご迷惑とご心配をお掛けしてきました。心
からのお詫びと感謝を申し上げます。本来なら、お一人お一人にごあい
さつしなければいけないところですが、それもままなりません。どうぞ
これまでのご無礼をお許しください。

これからは、一市民として、地域の中で、私なりにできることに係り

このたび、こぶしの会職員とし
て33年間という長きに亘り勤務された鈴
木順子さんが6月30日付で退職されました。
こぶしの会の事業の発展に、いつも利用者の皆さ
んを真ん中に据えご尽力されてきた鈴木さん。「どんな
に障害の重い人たちであろうと、働く場を保障していく
ことは人間として大切な活動である。」とこぶし共同作業
所づくりのとりくみの中で示してくださり、またそのス
テージで輝いていたこぶしの会の大先輩でもありまし
た。本当にありがとうございました。そして、これ
からも地域での活躍とこぶしの会の応援をお
願いたします。(白井)



ながら暮らしていきたいと思っています。
また違った形でお会いすることもあるかも
しれません。これからもどうぞよろしくお
願いたします。

これまで未熟な私を受け止め、支え続けてくださった皆様へ心から
お礼申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。どうぞ皆様お元気で。

2014年6月30日
鈴木 順子

【こぶしづかん=辛夷図鑑】こぶしの会に生息するゆかいな職員のおすすめの本を毎回ご紹介。



わたしのおすすめの本

こぶしづかん

必読！ サッカー愛にあふれる男が選んだポジティブな2冊

悲願のワールドカップ初出場を目前にしてのドーハの悲劇と言われたあの瞬間を、テレビ観戦中だったにもかかわらず見逃してしまった悲運の松本さん。しかし、サッ

カー日本代表をいまでも熱く応援していると同時に、JFL時代からの栃木SCも熱烈に応援しているサポーターのひとりでもあります。

一冊目は、正しいブスのほめ方。なかなかインパクトのあるタイトルの本を勧めていただきましたが、松本さんもタイトルに惹かれて購入したそうです。こぶしの会に入社して4年目となり、コミュニケーションの取り方の難しさを実感していたとき、円滑な人間関係を築いていくために導いてくれた本とのこと。この本を読み込むことでお互いに仕事しやすくなるにちがひありません。

二冊目は、ネガボ辞典。読むと思わず失笑してしまいそうな「ポジティブ変換」語録。うまく活用して、ストレスフリーな生活を送るのにいかがでしょうか。(菊地)

正しいブスのほめ方



「また会いたい」と思わせる35の社交辞令

●トキオ・ナレッジ / 著
●宝島社 / 933円 (税別)



松本祐一 (まつもと・ゆういち) さん
県東ライフサポートセンター・真岡 生活支援員

ネガボ辞典 実践編

●ネガボ辞典製作委員会 / 著
●主婦の友社 / 1,000円 (税別)

疲れた心の止まり木にどうぞ

富田泰子 (とみた・やすこ) さん
セルフ・みらい 生活支援員

今年の4月からセルフ・みらいに着任された富田泰子さん。いまは生活介護を利用されている障がいをお持ちの方の支援に携わっています。前職では幼稚園での障がい児の担当をしており、前職での経験を活かしながらも新たな発見の日々を送っているそうです。

ご自身が深く悩み傷ついた心の時に、友人からプレゼントされたとのこと。優しい花々の挿絵と綴られていた言葉に一瞬にして涙が止まらなくなりました。この本を手にはしているだけで、描かれている花のように居たいと思い、これまで慣れ親しんだ花も想いがちがって見えてきました。ちょっと心が疲れたときに、そっと眺めるだけで心が優しさであふれて、少し元気を取り戻すことができるでしょう」と、本屋さんが選んだ本のようにお勧めしていただきました。(菊地)



「ときめき詩画集 あなたがいる」

●星野富弘 / 著
●いのちのことは社 ライフ・クリエイション / 890円 (税込)

職場を離れれば、マルシェや雑貨店をぶらりしたり、家族と温泉に行くことが好きという富田さん。購入するだけでなく見ているだけでも楽しい！とプライベートも充実しているようでした。

そんな富田さんが紹介してくれた本は、星野富弘さんの「あなたがいる」。この本は、

格差社会——差別は文化として定着し、無意識の生活の中の諸行動として定着する。女性問題は、家事・介護の価値を問うもので、「公共の福祉とは何か」という問いである。具体的な解決、実践を社会の隅々で求めている。

社会モデルを地域文化に (連載第14回)
高橋温美 (こぶしの会常務理事)



く仕事も重要で、いわば、有償の家事・介護労働でも言うべきしごとでもあった。ゆったりとした生活時間の中で(社会復帰という観念がなかったからかもしれないが)、「生活」や「家事・介護」というものにじっくりと時間をかけて向かい合うことを余儀なくされた。

結論から言うと、施設生活の中で、家事・介護という生活のそのもの大切さを少しずつ教育されてきたのである。適度なペース(ゆったりとした時間、利用者に向かい合える時間、分量(職員間の分担等)と自発性(家事の楽しみ、見守る支援)による家事・介護は、当事者にとって「癒し」や「自己回復」のための大切な活動となる。そして、私自身の心と身体にとっての必須の行為であった。

座敷牢的福祉政策だったけど、生活そのものの大切さは教育されていた。

もともと福祉のしごとに関わるはじまりは、障がい者入所施設の指導員(当時の名称)であった。「収容施設」「閉鎖社会」といろいろな問題を指摘されているが、当時の「座敷牢」的障害者福祉政策のなかでは、居場所をなくした障がい者の終の住処(すみか)となっていた。そこでは、日中の活動づくりも重要な課題ではあったが、活動時間外の「暮らし」をつくっていた。

く仕事も重要で、いわば、有償の家事・介護労働でも言うべきしごとでもあった。ゆったりとした生活時間の中で(社会復帰という観念がなかったからかもしれないが)、「生活」や「家事・介護」というものにじっくりと時間をかけて向かい合うことを余儀なくされた。

家族はいないので猫との濃密な時間や思いついた時の趣味の時間。普通の家族は、目に入れても痛くない子どもたち、互いに尊敬できる配偶者、自分を産み・育ててくれた両親との会話やありふれた関係の中に感じる幸福感。こうした時間があるからこそ、ブラック化する福祉労働という仕事にも立ち向かえることが分かる。ただし、あくまで「適度なペース、分量と自発性、経済的な生活保障」を前提としてである。

評価は、国民が文化として持っている女性II家事労働の低下

福祉問題は女性問題の歴史と言つていい。福祉の仕事の中心は家事・介護労働と言いつても間違いはないだろう。結論を言うようでも申し訳ないが、家事・介護は一般的にはアンペイドワークとして位置づけられ、福祉労働の政策的評価の水準の低さにつながっている。評価は国民が文化として持っている女性、ひいては家事に対する社会的な価値観を表現していると思わざるを得ない。高度成長期以降の核家族化の急速な進行の中で育児、高齢者・障害者の介護が社会福祉事業として国の責任で支援する体制が指向された。しかし、その施策は不完全なもので、相変わらず育児・介護の主体は家族であり、大半が女性である。

今日では、若い人たちの間で派遣労働者化がすすみ(24歳で3割かかいたという)、女性も家庭の経済的貢献が必然化している。

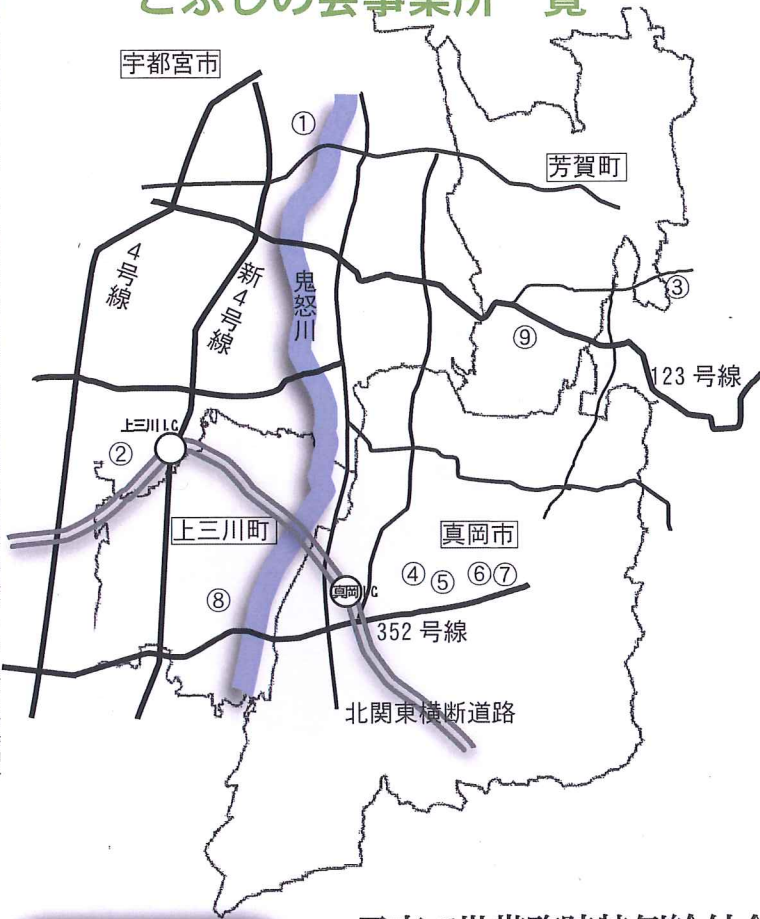
ハラスメントの現場は、家庭・女性の周りで起きている

DV、虐待などハラスメントの現場は家庭である。その中心的な要因に女性の社会的な差別が横たわっており、ハラスメントは女性の叫びといて過言ではない。そんな現状を、男社会(福祉の現場も例外ではない)はどのように捉えているのだろうか。文化の最先端を走る東京都議会で、女性議員の少子高齢化に対する質問に対し、権力の中枢にいる議員からのヤジが物議をかもしているが、彼らの本音はこんなものではないと思つた。

資本主義という競争社会の行き着いた現代は、格差社会と言われている。そこでは、個人個人はなんらかの権力を持つ立場にいる。女性も子どもも障がい者も例外ではない。集団のレベルで言えば国、地方自治体、職場、自治会、家庭、さまざまであり、その中に格差社会の差別構造ができやすく、差別は文化として定着し、無意識の生活の中の諸行動として定着してしまふ。

女性問題は、家事・介護の価値を問うもので、まさに、公共の福祉とはなんぞやという問いであり、その具体的な解決、実践を社会の隅々で求めている。

こぶしの会事業所一覧

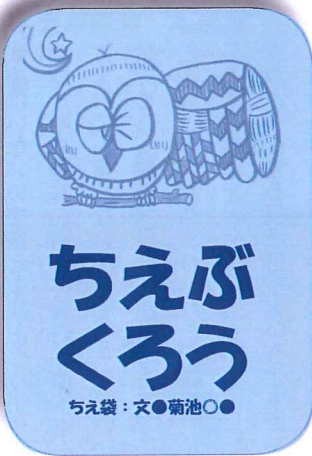


- ① 宇都宮市柳田町 1401
 こぶしの会法人本部
 028-613-3707 (F) 028-666-6128
 028-666-0418 (居住生活支援事業部)
 第2 けやき作業所
 028-680-5937 (F) 028-680-5938
- ② 宇都宮市茂原町 837-1
 こぶし作業所
 028-653-1020 (F) 028-688-1121
 障がい者生活支援センターこぶし
 028-613-5703
- ③ 芳賀郡芳賀町祖母井 2244
 けやき作業所
 028-687-1040 (F) 028-677-5789
 地域活動支援センター「ほっとCHA」
 090-7820-9165
- ④ 真岡市亀山 1043-23
 セルプ・みらい
 0285-81-1155 (F) 0285-81-1177
- ⑤ 真岡市荒町 3-9-5
 県東ライフサポートセンター真岡
 0285-83-2567 (F) 0285-85-8055
 お菓子工房 ピケ
 0285-81-7091 (F) 0285-81-7092
- ⑥ 真岡市荒町 111-1
 県東圏域障害者就業・生活支援センター
 「チャレンジセンター」
 0285-85-8451 (F) 0285-85-8452
- ⑦ 真岡市荒町 110-1 市総合福祉保健センター内
 芳賀地区障害児者相談支援センター
 0285-80-7765 (F) 0285-80-7765
- ⑧ 河内郡上三川町大字上三川 5082-15
 上三川ふれあいの家ひまわり
 0285-38-6821 (F) 0285-38-6841
 上三川町障がい児・者生活相談支援センター
 0285-38-6854
 アトリエ・ド・パン シュシュ
 0285-56-7731 (F) 0285-56-7732
- ⑨ 芳賀郡芳賀町西水沼 438-2
 おらがそば茶屋
 028-680-5091 (F) 028-680-5092

子育て世帯臨時特例給付金

中学生までのお子さんがいらっしゃる方への耳より情報です。

この4月から「子育て世帯臨時特例給付金」なるものの支給を受けることが可能なことをご存知でしたでしょうか。この給付金の支給される対象となるのが、平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む）の受給であり、平成25年の所得が児童手当の所得制限額に満たない方を基本となっているようです。支給の対象となれば、対象児童1人につき1万円が支給されるようです。詳しくは、お住まいの各市町の福祉関係の窓口にお尋ねいただき、ご確認ください。



【企画】 社会福祉法人こぶしの会【責任者】 藤田勝春【編集責任者】 高橋温美【編集】 こぶしだより編集委員会
 【住所】 〒320-0919 宇都宮市柳田町 1401 番地【発行所】 東京都世田谷区站 6-26-21 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会 定価 50円

【編集後記】

◆夏だ！未経験なビアガーデンに行ってみたい(´o`)ビール嫌いでも楽しめるから。最近、過食気味で食べすぎ飲みすぎ？な日々。2日も経っているのにまだ胃が変な感じ。お腹はすくけど、食べたくない。胃が荒れているようです。みなさん溜めこむ前に発散が大事ですよ、(´o`) (森島)

♪今回は、一般就職をされた方への取材を担当しましたが、外の世界へ出られて頑張っている姿を見てとても嬉しい気持ちになりました。こういった方々をもっと紹介できたら・・・と思う今日この頃です。(北川)

★梅雨に入り、アマガエルの鳴き声がよく聞こえる

ようになりました。梅雨が明けたらもう夏本番です。素麺が美味しいシーズン、花火大会も始まります。う～ん。一年は本当に早いですね。今年の夏も楽しみです。(渡辺)

◆高田渡で酒を飲む日が続きます。健康診断目前やばい(T_T)そんなことより告知です！チャリティウォーク 56.7に向けてチームこぶし発進するよ。参加者(色々な参加方法あります)募集中！！牧岡まで。

●先日山形旅行に行ってきた。「なせば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」とは、米沢の偉人・上杉鷹山の名言である。人が何かを為し遂げようという意思をもって行動すれば、何事も達成に向かうという意味である。結果が得ら

れないのは、為し遂げようという意思が弱い(努力が足りない!?)ということですか・・・。(星宮)

■なぜか子どもがヤドカリを買ってきました。なにげに子どもより世話に夢中になっている30男。これからカブトムシが増えるかもしれません。(菊地)

◆今年は4年に1度のワールドカップイヤー。おかげさまで連日寝不足の毎日が続き、仕事に支障をきたしかねない事態に。社会人としてあるまじきことと自覚はしておりますが、何せ4年に1度のことですのでお許しください…。それにしても我々が日本代表の結果には…ちとショックであります。(松本)

平成25年度貸借対照表(総括表) 平成26年3月31日現在

(単位:千円)

勘定科目		金額	勘定科目		金額	
資産の部	流動資産	394,065	負債の部	流動負債	219,323	
	基本財産	554,038		固定負債	125,226	
	固定資産	建物	460,428	負債の部合計		344,549
		土地	93,610	純資産の部	基本金	197,915
		その他の固定資産	116,566		国庫補助金等特別積立金	365,272
	固定資産計	670,604	その他の積立金		16,876	
	資産の部合計		1,064,669	次期繰越活動収支差額		140,057
			純資産の部合計		720,120	
			負債の部及び純資産の部合計		1,064,669	

平成25年度資金収支計算書(総括表)

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:千円)

活動区分・科目		会計区分	決算額	法人本部	就労支援会計	一般会計	公益事業会計
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入計	73,389	0	73,389	0	0
	支出	就労支援事業支出計	77,446	0	77,446	0	0
	就労支援事業活動資金収支差額			▲ 4057	0	▲ 4057	0

福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	555,112	0	432,368	122,744	0
		補助事業等収入	72,407	1,850	11,000	33,350	26,207
		その他の事業収入	0	0	0	0	0
		寄付金収入	1,062	464	598	0	0
		雑収入	6,631	1,565	3,361	1,632	73
		借入金利息補助金収入	0	0	0	0	0
		受取利息配当金収入	24	12	9	2	1
		会計単位間繰入金収入	19,576	1,477	0	17,876	223
		経理区分間繰入金収入	99,083	97,768	1,315	0	0
		福祉事業収入計	753,895	103,136	448,651	175,604	26,504
	支出	人件費支出	420,506	34,527	249,891	117,076	19,012
		事務費支出	90,496	17,364	49,461	16,554	7,117
		事業費支出	73,493	110	39,209	34,157	17
		借入金利息支出	2,416	995	628	793	0
会計単位間繰入金支出		19,575	18,098	0	1,477	0	
経理区分間繰入金支出	100,298	100	100,198	0	0		
福祉事業支出計	706,784	71,194	439,387	170,057	26,146		
福祉事業活動資金収支差額			47,111	31,942	9,264	5,547	358

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0
		施設整備等寄付金収入	2,160	0	2,160	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0	0	0
	施設整備等収入計	2,160	0	2,160	0	0	
	支出	固定資産取得支出	1,022	0	1,022	0	0
		元入金支出	0	0	0	0	0
施設整備等支出計		1,022	0	1,022	0	0	
施設整備等資金収支差額			1,138	0	1,138	0	0

財務活動による収支	収入	借入金収入	0	0	0	0	0
		投資有価証券売却収入	500	500	0	0	0
		その他の収入	3,376	354	1,025	1,997	0
		財務収入計	3,876	854	1,025	1,997	0
	支出	借入金元金償還金支出	20,856	10,008	4,800	6,048	0
		積立金積立支出	0	0	0	0	0
		その他の支出	4,491	575	2,710	1,010	196
		財務支出計	25,347	10,583	7,510	7,058	196
財務活動資金収支差額			▲ 21471	▲ 9729	▲ 6485	▲ 5061	▲ 196
予備費			0	0	0	0	0

当期資金収支差額合計	22,721	22,213	▲ 140	486	162
前期末支払資金残高	151,441	46,249	98,292	6,538	362
当期末支払資金残高	174,162	68,462	98,152	7,024	524

平成25年度事業活動収支計算書(総括表)

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:千円)

活動区分・科目		会計区分	決算額	法人本部	就労支援会計	一般会計	公益事業会計
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入計	73,389	0	73,389	0	0
	支出	就労支援事業支出計	77,326	0	77,326	0	0
		就労支援事業活動資金収支差額	▲ 3,937	0	▲ 3,937	0	0
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	555,112	0	432,368	122,744	0
		補助事業等収入	72,407	1,850	11,000	33,350	26,207
		その他の事業収入	0	0	0	0	0
		寄付金収入	1,062	464	598	0	0
		雑収入	6,631	1,565	3,361	1,632	73
		引当金戻入	3,376	354	1,025	1,997	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	25,496	2,719	21,379	1,398	0
		福祉事業活動収入計	664,084	6,952	469,731	161,121	26,280
	支出	人件費支出	420,506	34,527	249,891	117,076	19,012
		事務費支出	90,496	17,364	49,461	16,554	7,117
		事業費支出	73,493	110	39,209	34,157	17
		減価償却費	36,046	3,973	28,063	4,010	0
		引当金繰入	4,491	575	2,709	1,011	196
		福祉事業活動支出計	625,032	56,549	369,333	172,808	26,342
	福祉事業活動収支差額	39,052	▲ 49,597	100,398	▲ 11,687	▲ 62	
事業活動外収支	収入	借入金利息補助金収入	0	0	0	0	0
		受取利息配当金収入	24	12	9	2	1
		会計単位繰入金収入	19,576	1,477	0	17,876	223
		経理区分間繰入金収入	99,083	97,768	1,315	0	0
		事業活動外収入計	118,683	99,257	1,324	17,878	224
	支出	借入金利息支出	2,416	995	628	793	0
		会計単位間繰入金支出	19,575	18,098	0	1,477	0
		経理区分間繰入金支出	100,298	100	100,198	0	0
事業活動外支出計		122,289	19,193	100,826	2,270	0	
	事業活動外収支差額	▲ 3,606	80,064	▲ 99,502	15,608	224	
	経常経費収支差額	31,509	30,467	▲ 3,041	3,921	162	
特別収支の部	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0
		施設整備等寄付金収入	2,160	0	2,160	0	0
		過年度減価償却超過額	0	0	0	0	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	0	0
		特別収入計	2,160	0	2,160	0	0
	支出	基本金組入額	2,160	0	2,160	0	0
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0	0	0
固定資産売却損・処分損		0	0	0	0	0	
	特別支出計	2,160	0	2,160	0	0	
	特別収支差額	0	0	0	0	0	
	当期活動収支差額	31,509	30,467	▲ 3,041	3,921	162	
繰越活動収支の部	前期繰越活動収支差額	108,549	47,711	77,798	▲ 17,322	362	
	当期末繰越活動収支差額	140,058	78,178	74,757	▲ 13,401	524	
	基本金取崩額	0	0	0	0	0	
	基本金組入額	0	0	0	0	0	
	その他の積立金取崩額	0	0	0	0	0	
	その他の積立金積み立て額	0	0	0	0	0	
	次期繰越活動収支差額	140,058	78,178	74,757	▲ 13,401	524	